

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 「平成20年公益法人会計基準」を採用しています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
直接法による定額法で減価償却を実施しています。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①周年事業引当金は、次期周年事業実施年度を目標に計上しています。
 (公社) 登米法人会社団化40周年事業 令和4年度 1,000千円
 (公社) 登米法人会青年部会設立30周年事業 令和7年度 500千円
 - ②退職給与引当金は、中小企業退職金共済制度加入前までの要支給額を計上しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込額で処理しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金 七十七銀行佐沼支店	2,500,000	0	0	2,500,000
仙台銀行佐沼支店	2,500,000	0	0	2,500,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
周年事業引当資産	300,000	200,000	0	500,000
退職給与引当資産	4,620,000	0	0	4,620,000
小 計	4,920,000	200,000	0	5,120,000
合 計	9,920,000	200,000	0	10,120,000

3. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

資 産 名	員 数	取得価額	減価償却累計額	期末残高
備 品 (エアコン)	1	420,000	419,999	1
備 品 (金庫)	1	143,170	143,169	1
備 品 (事務用机、椅子等)	3	84,666	84,663	3
合 計		647,836	647,831	5

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	6,771,600	△ 6,771,600	0	
受取県法連助成金	一般社団法人 宮城県法人会連合会	0	851,000	△ 851,000	0	
合 計		0	7,622,600	△ 7,622,600	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
全法連助成金計上による振替額	6,771,600
受取負担金計上による振替額	331,000
合 計	7,102,600

6. 重要な後発事象

なし